

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査の結果から、漢字の書きや公式を利用して正確に計算するなど基礎的な問題の正答率が高くなっています。本校では、読み・書き・計算の定着を目指して「基礎学力の時間」を、毎朝、長年にわたって続けています。そこで培った力が結果に表れてきたものと考えられます。

質問紙調査の結果からは、国語・算数・英語の学習に対して「好き」という肯定的な回答が、3教科とも8割を超えていました。また、「学校に行くこと」「自分と違う意見について考える」「友達と協力する」などの質問に対して、全ての児童が「楽しい」と回答していました。これは、心あつたか週間の取り組みや差別やいじめを許さない普段の学級の雰囲気作りが、結果に反映されたものと考えられます。

国語では、解答時間が足りなかつたと感じた児童が多いことが分かりました。初めて見る文章の内容を理解したり、目的に応じて文章を書いたりすることに時間がかかったものと考えられます。今後は、自主学習などでいろいろな分野の本や新聞を読むことを進めたり、文章を書く場面を増やしたりしながら学習内容の定着を図っていきたいと考えます。

質問紙調査の結果からは、テレビゲーム（コンピュータ・携帯式のゲーム・スマートフォンなどを使ったゲームを含む）をしている時間が長いことが分かりました。コロナ禍のため家庭で過ごす時間が増えている現状をふまえ、本校で作成している家庭学習の手引きを参考に、家庭での時間を計画的に過ごすことができるよう指導していきたいと考えます。

【保護者・学区の方へのお願い】

質問紙調査の結果からは、家庭での学習について自分で計画を立てて時間を確保して取り組んでいる児童が多く、良い習慣が身に付いていることが分かります。しかし、起床時刻が日によって違ったり、たまに夜更かしをしてしまったりする児童も見られます。より良い生活習慣を身に付けることは、児童の更なる成長や自立につながると考えています。今後も、中学校区で「メディアコントロール週間」を設定し、「自分でがんばる生活カード」などで「早寝、早起き、朝ご飯、家庭学習」を重点的に指導していこうと考えています。学校便りなどを通して呼びかけますので、ご協力を願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
	社会	方位を表す記号を理解することができる。
	算数	整数-小数や整数-真分数の計算を正確にすることができます。
	理科	ゼムクリップが棒磁石に引き付けられたときのようすを理解することができます。
	学習状況	朝食を毎日食べていると回答した児童の割合が高い。
第5学年	国語	段落相互の関係に着目しながら、指示語が指す内容について叙述を基に捉えることができている。
	社会	県の様子について理解している。
	算数	直方体の展開図について理解している。
	理科	1年間の植物の様子について理解している。
	学習状況	自分にはよいところがあると回答した児童の割合が高い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	文の構成（主語や述語）について理解したり、段落相互の関係に着目しながら叙述を基に文を捉えたりすることに課題がある。	国語では漢字を正しく読み書きできたり、算数では正確に計算できたりと基礎学力の定着は比較的できているが、叙述をもとに文を捉えたり、資料から情報を読み取ったりすることに課題がある。 今後の授業を通しての改善策としては、国語の登場人物の心情など自分の考えを説明する際には、文章の中の表現を根拠として示すことを意識的に取り組んだり、資料から情報を読み取る際には、資料の読み取り方が知識として身に付くよう、各教科等で活用できるような場面を設定したりしていきたい。 また、ペアやグループ活動を積極的に取り入れ、自分の考えを広めたり深めたりすることができるようにしていきたい。
	社会	資料から情報を読み取ることに課題がある。	
	算数	4けたの整数の大小について理解することに課題がある。	
	理科	実験の結果をもとに、体積と重さの関係を推測することに課題がある。	
	学習状況	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う児童が少ない。	
第5学年	国語	漢字を正しく書いたり読んだりすることに課題がある。	国語では漢字を正しく読み書きしたり、算数では正確に四則計算をすることに課題がある。 今後の改善策としては、始業前に「基礎学力の時間」を充実させたり、算数ではT2の先生と連携し、支援が必要な児童への関わりを増やしたりして学力の底上げを図りたい。
	社会	蒜山高原の地形や気候、盛んな産業について資料を読み取ることに課題がある。	
	算数	四則計算について課題がある。	
	理科	動物が体を動かす仕組みを説明したり、金属の体積変化と生活経験を結び付けて説明することに課題がある。	
	学習状況	平日にゲームや携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間が長い。	学習状況についてはゲームやスマートフォン等に接する時間が長いことに課題がある。これまで取り組んできている「自分でがんばる生活カード」に意欲的に取り組んだり、自分にとって良い取り組みだったと実感できるようにふりかえりを充実したりしていきたい。

【保護者・学区の方へのお願い】

メディアに接する時間をコントロールし、家庭学習が充実するように今後とも「自分でがんばる生活カード」への取組や声かけをお願いします。